

1. 件名：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所の廃止措置計画に関する面談

2. 日時：令和3年7月29日 13時30分～14時10分

3. 場所：原子力規制庁 8階北会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

戸ヶ崎安全規制調整官、塚部管理官補佐、御器谷管理官補佐、

宮嶋安全審査官、藤川安全審査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力・立地本部 廃止措置室長 他5名

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、福島第二原子力発電所1～4号機の廃止措置計画における使用済燃料乾式貯蔵設備について、提出された資料に基づき、説明があった。

(2) これに対し、原子力規制庁は令和3年4月28日の廃止措置計画の認可時の原子力規制委員会のコメントを踏まえ準備を進めるよう求めた。

(3) 東京電力から、引き続き廃止措置の準備を進める旨回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和3年3月24日第67回原子力規制委員会 資料1）を踏まえ、対面で実施した。

6. その他

提出資料：福島第二原子力発電所の廃止措置に伴う使用済燃料乾式貯蔵設備の設置について